2025年全日本カート選手権統一規則第21条5項に基づき、公式練習からエンジン回転数測定器を装着すること。

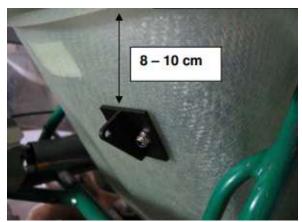
測定器の配布および回収日時・場所

日付	時間	場所	内容
5/17(土)	タイヤ配布時 (8:40~8:50)	タイヤ配布・回収場所	ケーブル、ホルダー、測定器を配布
	タイヤ回収時 (13:00~13:10)	タイヤ配布・回収場所	測定器を回収
5/18(日)	タイヤ再配布時 (7:10~7:20)	タイヤ配布・回収場所	測定器を配布
	レース終了後~17:00	車検場	全て回収

今大会の運用において

今大会においては、FS-125 部門のエンジン回転のみを、監視・裁定対象とする。 また、装着方法の確認、データ収集を目的に、17 日(土)の特別スポーツ走行において本機器の装着を依頼する場合がある。

UniLog 測定器装着方法



UniLog ステーの高さは、 バックトップから約 8~10cm を推奨します。 下方に装着すると、データ吸い取りが困難になるため。



RPM コードは、2 本以上のタイラップでイグニッションコードに 固定してください。



スピードセンサーケーブルは使用しません。